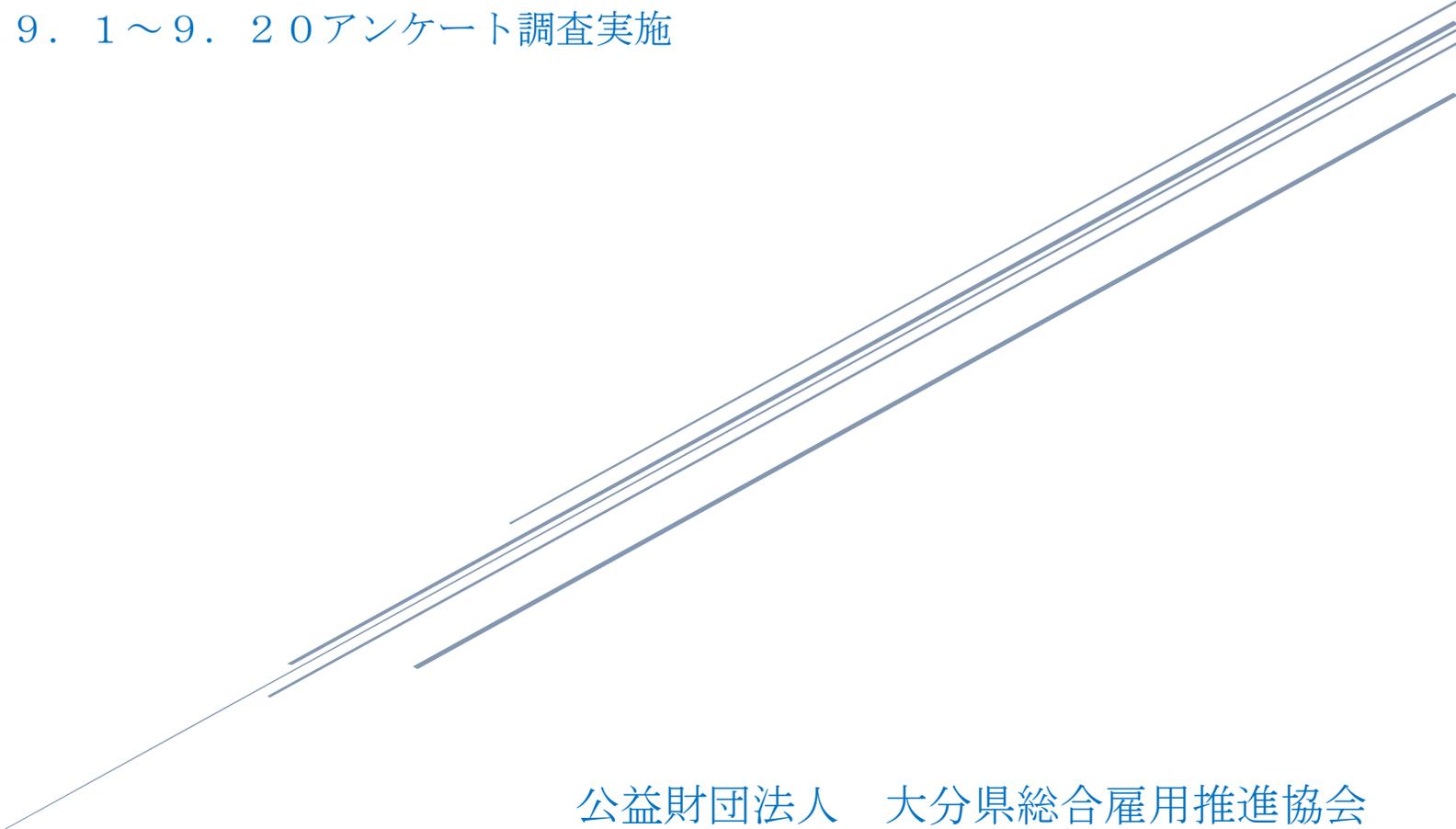


就活生のホンネ就職活動体験談

後輩学生へのメッセージ

2017. 9. 1～9. 20アンケート調査実施



公益財団法人 大分県総合雇用推進協会

*2017年3月、6月、8月に開催しました合同企業説明会などに参加していただいた、2018年3月卒業予定の学生の皆さんにご協力をお願いしてアンケートを実施しました。

*この小冊子は、アンケートの中で「あなたが就職活動を経験して困ったことがありましたら、参考までにお聞かせください。」「来年度に就職活動を経験する後輩に向けて、先輩としてアドバイスがありましたらお聞かせください。」の2つの設問に回答があったものを掲載しています。

*回答していただいた先輩の「悩み」「熱い気持ち」「後輩に対する優しさ」を感じてください。

(注) 回答者が記述している文章は、原文のまま掲載しています。

	就職活動で困ったこと	後輩へのアドバイス
1-女性	エントリーシートや宛て名の際の言葉遣いなど、合っているかどうか不安に思った時があった。	何事も、早めの行動が大切です。 今のうちにインターンシップや企業研究など、できる範囲のことをやっている方が後になって困らないと思います。
2-女性	会社のHPやサイトに書いてある情報（募集内容）と実際の説明会での情報が違っていたこと。 事務を募集していると思って行ったら、現在は募集していませんと言われました。	会社に対して理想を高く持つことはとても大切なことではありますが、私は理想が初めから高すぎたことで就職活動を積極的に説明会に参加することができず、遅れをとってしまったので、理想を高く持ちすぎないことも大切だと思います。
3-女性		短大卒、四大卒、それぞれ大きなちがいがあると見られがちですが、実際そうないと思います。大手なら「四大の肩書」が大切だとは思いますが、入社してからは、実力の勝負なのだと、就活をして学びました。 一番いきたい会社があるならば「思い」を大切に、堂々と向かっていくことが重要です。がんばってください。
4-男性	第1志望の会社の試験が他社より遅かったため、試験に落ちた時に受けれる会社が少なくなっていた。 最初の試験の面接で緊張しすぎて、堅苦しくなってしまった。 説明会を受けたい会社の日にちが被ってしまった。面接が高圧的で怖かった。	とにかく、企業研究や履歴書作成は早くした方がいいと思います。 面接は圧迫気味で怖い会社もあるので、折れずに受け答えをすることが大切だと思います。
5-女性	地方に住んでいると、交通費が少なくとも10万円以上かかってしまう。それが家計的にも痛手になる。それと採用人数を、どの企業もサイトに明記して頂けると助かる。	選考に関する準備を悔いのないようなのなら、例え落ちてでもそれは貴方の実力不足ではありません。どのような状況に置かれても前向きに自分らしい就職活動をして下さい。あと、インターンシップは参加するに越したことはありません。

	就職活動で困ったこと	先輩へのアドバイス
7ー男性	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えられた選考結果の連絡を期間内に伝えられなかった。 何らかの事情があるとはいえ学生をなめている、不誠実だと感じた為、次回選考を断った。 ・面接日に遅刻した面接官に対して自分が一生懸命アピールしたことを後悔した。 	<p>就職活動中は、自己分析や面接での反省など自分自身と向き合わなければならぬ辛い時期だと思います。</p> <p>面接官はあなた自身を見ようとしてくれているので、変につくらず素直な気持ち、想いで臨めばきっと大丈夫です !!</p>
8ー男性	就職活動ないし就職してから使える能力（表現力・文章力・段取り力）、経験を早く身につけるべきだった。	就職活動は説明会、面接の際だけでなく、日頃の生活全てだと感じました !! 日々が大事だと思います。
9ー女性		早めの準備が重要だと思います。インターンシップや企業説明会等に参加をし、自分のやりたいことを明確にすることをおすすめします！
10ー女性	面接練習	早めの行動がいちばんです。
11ー女性	金銭面で説明会が九州以外である時にとっても悩んだ。	私は福岡県内の大学のため、主に福岡で就活を行っていたが、大分県内の方は福岡に行くまでに時間・お金がとてかかるため、今のうちにお金をためることと、何よりも自己分析。
12ー女性	県外での就職を考えているので、説明会や面接に行く際の交通費が多額なこと。	
13ー男性	自己分析です。自分はどんな人間で、今までどんなことをしてきたか、またそれによって何を得たか、出来るだけ具体的にしてきたつもりでしたが、いざ話してみると、それでも言葉につまることがありました。自己分析はどれだけやっても上っ面ではなく本質を捉えられるようなものにしなければ全く意味がないと感じました。	就職活動は情報戦だと強く感じました。「自分について」「業種について」「希望している企業について」どれだけ多く知っているか、またそれを結びつけられるかどうか鍵だと思います。出来るだけ何事も具体的に考えて早い段階から積極的に頑張ってください！

	就職活動で困ったこと	後輩へのアドバイス
14-女性	<ul style="list-style-type: none"> ・ろくに説明をせずに面接をされたことがあり、むこうも必死なのはつたわってきたが、社会人としてどうなのかというも感じた。 ・面接されるときに「あなたは〇〇という性格ですね？」といわれたが、まったくあたってなかったりして、不愉快だった。 ・キャリアの人が結構無神経でどうなのかと感じた。 	キャリアの人が無神経なことを言うかもしれないが、自分の信じた事をした方がよいと思います。
15-女性	面接の際に、就活状況を聞かれ、どこまで正直に話してよいのか分からなかったです。	これから大変なことも多いと思いますが、就職活動は自分自身と向き合い、世の中のたくさんの仕事や会社を知れる機会です。自分の納得のいくまで続けてほしいです。頑張ってください。
16-女性	インターンシップや説明会に行っても会社の良い部分しか聞くことができなかったため実際に就職したときのイメージが全く分からなかった。	回りが就職が決まってもあせらない。
17-男性	人間の内側はよく顔に出ます。 日頃から良い行いをしていこうと感じました。	SPIを血がペンに滲むまで勉強してください。 大学名は大事です。
18-女性		社内の雰囲気を知りたいが、知ることができない。(不満)
20-男性	大学では部活動しており、体育会系の面からも面接は得意であったが、筆記試験で苦労した。	やりたい事を明確にして、早い時期からアンテナをはっておくこと。 やりたい事がない人は、様々な業種を知って、自分に合う仕事を見つけていくこと。
21-女性	特に無いです。	インターン参加とか早めに動くこと。
23-女性	ないです。	面接練習をするというより、大人ともっと会話してください。
24-男性	内定がなかなか出なかった。	多くの企業のインターンシップに参加していればよかった。
26-女性		辛いことが多いかもしれませんが、将来のために無理せずに自分に合った仕事(就職活動)を見つけてください。

	就職活動で困ったこと	後輩へのアドバイス
27-女性	私は公務員学校にも通っていたため、アルバイトに時間がとれず、いざ面接地に向かう時の資金繰りが困りました。	私は公務員を受けました。 早め早めの準備、またそれを逆算して行動することが大切です！
28-男性	想像以上にお金(交通費)がかかった。	たくさんの会社を見ることが大事。
29-男性	情報が多すぎて、何を参考にすればよいかのかわかりにくかった。	その企業に行きたい！という強い思いを持って就活を頑張ってください。
31-男性	夏は暑くりクルートスーツを着るのが嫌なのでYシャツで就活をしたい。	早く決めた方が後が楽。
32-男性	大分県内、市内にある会社に魅力をあまり感じなかった。 交通の便が不便と感じた。	先輩や学校の雰囲気等を気にしないこと、自分のやり方で納得するまでやり続けること、自分に合った会社は必ず見つかる。
33-男性	大分県外の大学に通学していると、大分県内の企業の情報を得ることが難しいと感じました。	面接対策、特に志望動機をしっかりと相手に伝えられるかが基本であり、最も重要であると思います。
34-男性	県外の大学なので移動の多さに疲れた。	
35-女性	面接で他社の内定状況について聞かれることが多かったのですが、内定の有無が選考に影響するか不安で困ると感じました。 また、内定辞退の電話は心苦しかったです。	就職活動にあつて、思い悩む友人を見てきましたが、私は特に悩みませんでした。おそらく「この有名3社どれかに受からなければ」というプレッシャーや「この会社なら受かるだろう」という過度な期待があったからこそ、結果が悪かったときの悩みにつながるのだと思います。私は「1社でも内定をいただけたらラッキー」と楽にのぞめたのがよかったです。会社の規模の大小でなく、その人の向き/不向きと縁を信じて前向きに頑張ってください。
36-男性		同じ会社のインターンシップに複数参加しておくこと、面接のときにもっと自信が持てると思う。
37-女性	複数の企業から内定を頂いた際に、最終的な就職先を決めるのに時間がかかった。→ブレない軸を持っておくべき。企業に優先順位(志望度の順位)をつけておくべき。 頭の中で考えていても、いざESを書き始めるとうまく書けないことが多くて悩んだ。	自分ひとりだけで頑張るのではなく、友人や仲間、周囲の大人に上手く頼るのも必要だと思います。

	就職活動で困ったこと	後輩へのアドバイス
38-男性	大分県内の企業を受験する際に東京での選考が被ってしまうことや大分に帰るための交通費がけっこうな額の負担になってしまうこと。	業界の動向や自分自身が入社してやりたい事などは、明確に把握しておいた方が良いと思います。
39-女性	<ul style="list-style-type: none"> ・企業との連絡のずれ ・面接での質問内容 ・他の選考状況の聞かれ方、またそれに対するコメントやつつこみ方 ・県内企業の採用予定人数の少なさ 	
40-女性	大分県には働きたいと思わせるような魅力的な企業が少ないにも関わらず、そんな中でも興味を持った企業に話を聞きに行こうとすると“短大卒はいらない”や“4年制大学卒しかうちには雇いません”と言い、話すら聞かせてくれませんでした。戦う前から戦わせてくれない状況に大変失望しました。そういった採用条件の枠を無くせとまでは言いませんが、少しはチャンスを与えてほしいです。学歴ではなく人柄で判断してくれる企業がもっと増えることを願います。また遠方での就職活動の際の交通費や宿泊費の出費に困りました。	まだ来年のことで今はまだ早いと思っているかもしれませんが、早めに準備をするに越したことはありません。今のこのたくさん時間がある時に、自己分析や試験対策を始めておきましょう。後悔のない選択を!!! 頑張ってください。
41-男性	大分県と東京の両方で就職活動を行っていたので交通費がすごくかかったこと。	すべてはご縁だと思います。
42-女性		スケジュール帳にエントリーシート提出や面接の日程を記入するのはあたりまえですが、会社ごとに分けて表にしてES、面接の日程を記入して持っておくと、提出忘れや期日の見のがしがなく、就活をすすめやすいと感じました。
44-女性	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ日に面接が3つ重なってしまった。 ・エントリーシートが通過したのに気づかず、気づいた時には面接が全て満席になっていた。なんとか枠を増やしてもらい面接は受けられたが、とても焦った。 	とにかく元気よく話す!! 希望の会社のインターンには必ず行くべき。 人脈が増え、内定がもらえる可能性が広がるから。

	就職活動で困ったこと	後輩へのアドバイス
45-男性	企業が集まる合同説明会にて。(リクナビ、マイナビ開催) アウトソーシングの企業が多く、判断に困った。 理系の企業は、あまり多くなかった。	合同説明会には、積極的に参加するべきだと思う。進路相談を親と話し、勤務地を絞るのもいいと思います。学校の教諭、教授に相談して、企業を紹介してもらうのもある。SPIの対策は、3年の夏季休暇には始めると焦らないで済む。
46-女性	県内の企業に就職希望だったが、県外に住んでいるので地元からの企業の評判を知ることができなかった。	企業名にこだわらず、求める条件などに合う企業はすべてお話をうかがったり会社説明を受けたりすると視野が広がって自分に合う企業を見つけられると思います。
47-女性	自分が何をしたいのか、どんなことを仕事にしたいのか自分自身分からず、どのように就職活動をすればよいか困りました。	早い段階からもっと自分の将来について考えておくべきだったなと感じたため、就職活動について早くから準備しておいた方がいいと思います。
48-女性		早めに企業・合同説明会に積極的に参加して、多くの企業を見た方がよいと思う。
49-男性	移動費、宿泊費がかなり必要だった。	早くから情報を集めて自分に合う就職先を見つけて欲しい。
50-女性		早目に自己PRなどを考えたほうがいい。(自分自身を見直すこと)
51-女性	手書きのエントリーシートで間違えてしまい、また書類を準備しなおすことになった。	就活シーズンには緊張感もあるけど、好きなことをしたり友達と遊んだりする時間は削らなくてもいいと思う。その方が面接の時に明るくありのままの自分をすぐに出せる。入試などと違い、その人を見る試験なので自分自身が暗い気持ちになっていたら意味がない。
52-女性		会社側は、説明会などで、良いところしか基本的には言いません。 自分が重視することや、聞いておきたいことを考えて、インターンシップや説明会に臨めば、その会社の色が見えてくると思います!!

	就職活動で困ったこと	後輩へのアドバイス
53-女性	働きたいと思う会社がない。	できるなら、自己分析や企業研究などは早めにやっておくのが良いと思います。
55-女性		苦しい局面にぶつかることが多々あると思いますが、その時は周りの方に相談したり、思いきって休んでしまうのも1つの手だと思っています。自分を大切にすることを1番に、がんばってください。
58-女性	同じ日に説明会（単独）があった時	
59-女性	マイナビとリクナビ他どのサイトを利用すべきか悩んだ。	資格はあまり関係ない。
61-女性		自己分析がとても大切だと感じました。 企業研究など、できることは早めに取り組んだ方が、後であせらずに良いと思います。
62-男性	特になし	ひとつの職種や業種にとらわれず、ある程度広い視野で企業研究するとよい。
63-男性	交通費がとても大変でした。	悩みすぎず多くの人に話すことが大切。
66-男性	大学から地元までが遠いのでお金がかかる。	計画的に !!
67-女性	現在関東に住んでいるが、大分県での就職を考えていたため交通費が多く必要となったこと。	就職サイトを見ていると気になる会社がたくさん出てきた。多くの企業が参加している就活イベントなどを利用して、実際に会社の人の話を聞くと具体的にイメージがわき、会社をしぼることができた。受けたい会社が全然決まらない時は就活イベントや会社説明会などにどんどん参加した方がたくさんの会社を見ることができて良いと思います。
68-女性	特に無し。	得た情報に振り回されすぎず、その上で積極的な情報収集に励んで頑張ってください。